

## 当院検査部にて超音波検査を受けられた方へ

当院ではより高い質の超音波検査を受けていただくために、検査結果、検査画像を用いて、超音波レポート作成システムを用いた精度管理、医学教育を行っております。

### 【研究課題】

超音波検査における生理検査システム（PrimeVita）を用いた精度管理法、及び教育法の検討（審査番号：3333-135）

### 【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学医学部附属病院検査部

研究責任者 榑田 陽子(臨床検査技師)

担当業務 研究の統括・データ収集・匿名化・データ解析

### 【共同研究機関】

研究機関 日本光電工業株式会社

担当業務 レポートシステムの改良

### 【研究期間】

2017年9月25日～2022年6月30日まで

### 【対象となる方】

2012年8月1日～2017年6月30日の間に当院検査部にて超音波検査を受けられた方。

### 【研究の目的と意義】

超音波検査は使用する機械や検査をする術者などによって結果が左右されるといわれています。適切な機械の精度管理、超音波検査を担当する検査技師、医師への教育を行うことでより高い質の均質な検査を施行できるようになると考えています。本研究は臨床画像を用いて精度管理、教育活動を行うことで超音波検査の質の向上を目的としています。

### 【研究の方法】

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院の許可を受けて実施するものです。これまでの診療で実施された検査で撮影した超音波画像を参照し、診断や所見の術者による一致を調べます。また、得られた画像を教材として、学生教育や、技師・医師への教育を行います。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や尿検査結果、画像検査、病理検査などのデータを収集して行う研究です特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。本研究は日本光電工業株式会社との共同研究で行いま

す。

#### 【個人情報の保護】

この研究は、東京大学医学部医学系研究科の倫理委員会によって承認された範囲内で行われます。本研究での調査内容は、研究担当者を通じて、あなたのお名前など、個人情報が特定できる情報は取り除いた上で管理されます。調査内容は、本研究の研究者により日本や海外の医学雑誌や学会、ホームページ上で発表されることもあります。いずれの場合もあなたのお名前やご住所など、個人を特定できる様な情報はいっさい東京大学医学部附属病院以外へはなりません。

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

あなたの人体試料や情報・データ等は、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、当研究室において揃田陽子のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。ただし、必要な場合には、当研究室においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局まで2023年6月30日までにご連絡ください。ご連絡をいただかなかつた場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表され得る可能性があります。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

この研究に関する費用は、東京大学大学院医学系研究科・医学部内科学専攻病態診断医学講座臨床病態検査医学分野研究室の共同研究費・受託研究費から支出されています。

○本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。  
尚、あなたへの謝金はございません。

#### 【問い合わせ先】

東京大学医学部附属病院検査部 臨床検査技師 揃田陽子  
住所：東京都文京区本郷7-3-1  
電話：03-3815-5411（内線 34182） FAX：03-5689-0495

2017年9月